

平成 2 5 年 度
第 4 委 員 会 報 告 資 料

工事請負契約の締結について

福岡市地下鉄七隈線中間駅（仮称）西工区建設工事・・・1 頁

福岡市地下鉄七隈線中間駅（仮称）東工区建設工事・・・5 頁

平成 2 6 年 3 月 1 0 日

交 通 局

福岡市地下鉄七隈線中間駅(仮称)西工区建設工事請負契約の締結について

工事件名	福岡市地下鉄七隈線中間駅(仮称)西工区建設工事							
工事概要	福岡市地下鉄七隈線延伸事業に伴い中間駅(仮称)及びトンネルを建設するもの。			摘 要				
	○工事延長 L=670.9m ・泥土圧式シールド工法(単線並列) L=569.9m ・開削工法 L=138.7m (各工法の重複区間 37.7m)			平成25年度支払い予定額 0円				
				平成26年度支払い予定額 765,936,000円				
				平成27年度支払い予定額 1,262,261,000円				
工事場所	福岡市中央区春吉三丁目地先～博多区祇園町地先			平成28年度支払い予定額 1,357,238,000円				
工事期間	平成26年3月6日 から 平成31年3月15日 まで			平成29年度支払い予定額 2,318,640,000円				
入札方法	総合評価方式による一般競争入札							
開札年月日	平成26年3月4日							
落札業者	大林・熊谷・大本・東田中建設工事共同企業体							
契約金額	7,659,360,000 円 (内消費税及び地方消費税額 567,360,000 円)							
予定価格	7,669,569,240 円 (内消費税及び地方消費税額 568,116,240 円)							
最低制限価格	なし 円 (内消費税及び地方消費税額 - 円)							
入札等経緯 及び結果	入札参加業者			技術評価点(A) <small>標準点(100点)+加算点</small>	入札金額(B) (単位:円)	評価値 (A)/(B)×α	備 考	
	区分	商号又は名称						
	1	地場外 地場	大林・熊谷・大本・東田中 建設工事共同企業体		161.000	7,092,000,000	22.7016	
	入札参加資格確認申請業者			備 考				
	区分	商号又は名称						
	1	地場外 地場	大林・熊谷・大本・東田中 建設工事共同企業体					
	2	地場外 地場	鹿島・飛島・若築・松本 建設工事共同企業体		入札は辞退			
	3	地場外 地場	安藤ハザマ・大豊・西武・松山 建設工事共同企業体		入札は辞退			
	備考	評価値の計算式中のαは、「1,000,000,000」としている。						

技術評価項目の内容

工事件名:福岡市地下鉄七隈線中間駅(仮称)西工区建設工事

評価分類		評価項目	着目点等
提案項目	技術提案	項目1 躯体コンクリートの品質確保について	本工事は、地下のコンクリート構造物を築造するものであり、常に地下水の影響を受けることや一部仮設と本体を兼用するRC地中連続壁工法で行うことから、将来的な漏水が懸念される。このため、躯体コンクリートやRC地中連続壁の品質確保について、より具体的で有効な提案を求める。
		項目2 深い土留工の確実な施工について	本工事は、都心部の大深度の開削工事であるため、土留工の施工精度や改良体の品質が著しく低下した場合、連続した遮水性が確保されず、土留め背面の陥没等の事故の恐れがある。また、近接する民間ビル等への影響を及ぼさないためには各掘削段階における土留めの変位等の計測管理が重要である。このため、これらの対策について、より具体的で有効な提案を求める。
		項目3 既設橋梁下の確実なシールドの掘進管理について	本工事のシールド区間は、老朽化した橋梁下(春吉橋、中洲新橋)の河川横断となることや、R=100の曲線や民有地に近接することから、高精度の線形確保を行うとともに、掘進に伴う地盤変位や既設構造物への影響を最小限に留める必要がある。このため、確実な掘進管理について、より具体的で有効な提案を求める。
		項目4 工事における交通安全対策について	本工事は、交通量の非常に多い祇園西交差点に近接した、はかた駅前通りに工事占用帯を確保することから、大規模な交通規制が発生するため、一般車両・歩行者に対して確実な安全対策が必要となるとともに、荷捌き車両や周辺の交通渋滞に対しての配慮が必要となる。このため、これらについてより具体的で有効な提案を求める。
	地場企業の活用	項目5 地場企業への下請計画	工事契約予定額に占める、地場外企業への下請予定額の割合が低い者から順に一定範囲(1/2以内)を評価する。

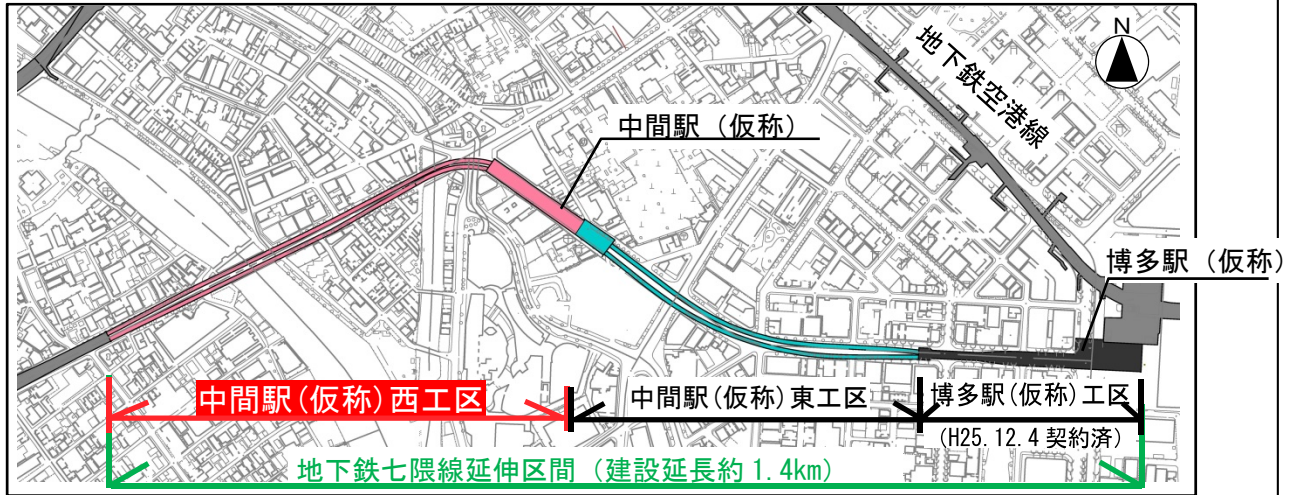
技術評価項目毎評価点一覧

工事件名：福岡市地下鉄七隈線中間駅(仮称)西工区建設工事

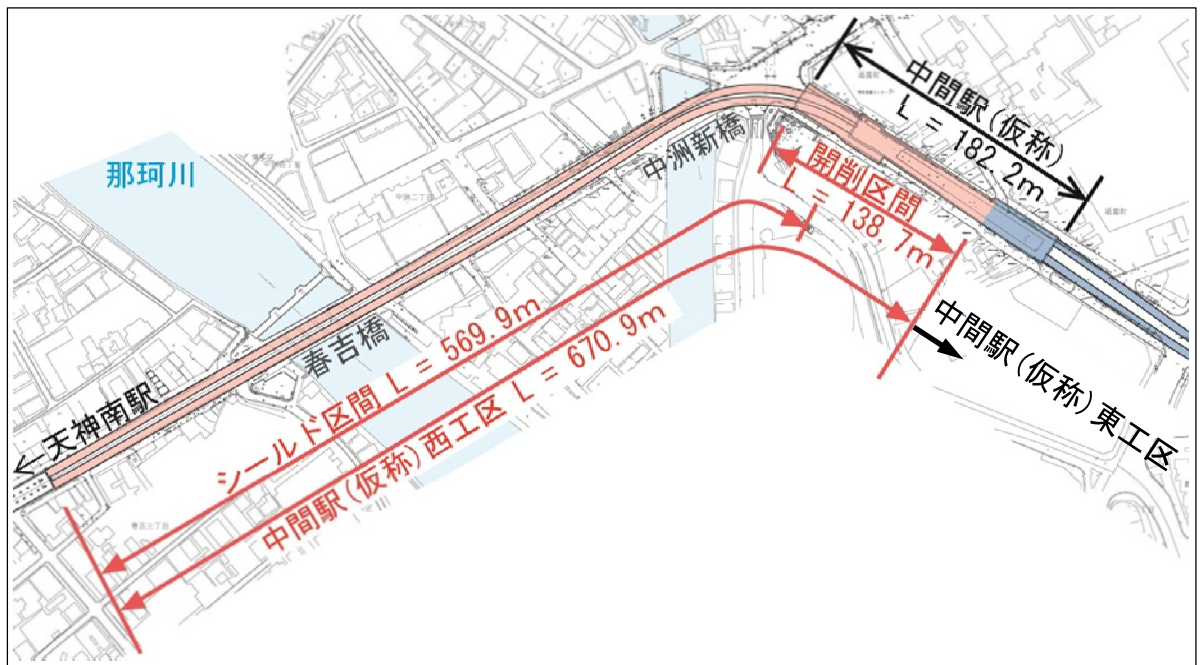
(評価型式)	技術評価項目毎の評価点(加算点内訳)						加算点 合計 (a)	標準点 (b)	技術評 価点 (a+b)		
	提案項目					小計					
	項目1	項目2	項目3	項目4	項目5						
WTO型	躯体コンクリートの品質確保について	深い土留工の確実な施工について	既設橋梁下の確実なシールドの掘進管理について	工事における交通安全対策について	現場企業の活用 項目5 現場企業への下請計画	15.000	15.000	1.000	61.000	100.0	161.000
入札参加者名	配点→	15.000	15.000	15.000	15.000	15.000	15.000	1.000	61.000	100.0	161.000
大林・熊谷・大本・東田中建設工事共同企業体											

福岡市地下鉄七隈線中間駅（仮称）西工区建設工事

●位置図



●平面図



福岡市地下鉄七隈線中間駅(仮称)東工区建設工事請負契約の締結について

工事件名	福岡市地下鉄七隈線中間駅(仮称)東工区建設工事									
工事概要	福岡市地下鉄七隈線延伸事業に伴い中間駅(仮称)及びトンネルを建設するもの。			摘 要						
	○工事延長 L=469.6m ・泥土圧式シールド工法(単線並列) L=426.1m ・開削工法 L=43.5m			平成25年度支払い予定額 0円						
				平成26年度支払い予定額 438,642,000円						
				平成27年度支払い予定額 550,057,000円						
工事場所	福岡市博多区祇園町地先～博多駅前二丁目地先			平成28年度支払い予定額 931,325,000円						
工事期間	平成26年3月6日 から 平成31年3月15日 まで			平成29年度支払い予定額 1,112,397,000円						
入札方法	総合評価方式による一般競争入札									
開札年月日	平成26年3月4日									
落札業者	銭高・日本国土・九建建設工事共同企業体									
契約金額	4,386,426,480 円(内消費税及び地方消費税額 324,920,480 円)									
予定価格	4,386,426,480 円(内消費税及び地方消費税額 324,920,480 円)									
最低制限価格	なし 円(内消費税及び地方消費税額 - 円)									
入札等経緯 及び結果	入札参加業者			技術評価点(A) <small>標準点(100点)+加算点</small>	入札金額(B) (単位:円)	評価値 (A)/(B)×α	備 考			
	区分	商号又は名称								
	1	地場外 地場	銭高・日本国土・九建 建設工事共同企業体		100.000	4,061,506,000	24.6214			
	入札参加資格確認申請業者			備 考						
	区分	商号又は名称								
	1	地場外 地場	銭高・日本国土・九建 建設工事共同企業体							
	2	地場外 地場	フジタ・アイサワ・九州総合 建設工事共同企業体					入札は辞退		
	3	地場外 地場	安藤ハザマ・大豊・西武・松山 建設工事共同企業体					入札は辞退		
	備考	評価値の計算式中のαは、「1,000,000,000」としている。								

技術評価項目の内容

工事件名:福岡市地下鉄七隈線中間駅(仮称)東工区建設工事

評価分類		評価項目	着目点等
提案項目	技術提案	項目1 躯体コンクリートの品質確保について	本工事は、地下のコンクリート構造物を築造するものであり、常に地下水の影響を受けることから、将来的な漏水が懸念される。このため、躯体コンクリートの品質確保について、より具体的で有効な提案を求める。
		項目2 深い土留工の確実な施工について	本工事は、都心部の大深度の開削工事であるため、土留工の施工精度や改良体の品質が著しく低下した場合、連続した遮水性が確保されず、土留め背面の陥没等の事故の恐れがある。また、近接する民間ビル等への影響を及ぼさないためには各掘削段階における土留めの変位等の計測管理が重要である。このため、これらの対策について、より具体的で有効な提案を求める。
		項目3 基盤層境の確実なシールドの掘進管理について	本工事のシールド区間は、土砂部と岩盤部の基盤地層境を通過することや私有地及び既設幹線下水道管(φ2400)に近接することから、高精度の線形確保を行うとともに、掘進に伴う地盤変位や既設構造物への影響を最小限に留める必要がある。このため、確実な掘進管理について、より具体的で有効な提案を求める。
		項目4 近隣の商業ビルおよび住民への配慮について	本工事は、商業ビルやマンション、ホテル等と近接するとともに、長期間の工事になることから、近隣関係者に対し、工事に対する十分な理解が必要であるとともに、施工に伴う建設機械や車両の通行等で発生する騒音・振動、排出ガス対策が必要となる。このため、これらについてより具体的で有効な提案を求める。
	地場の活用	項目5 地場企業への下請計画	工事契約予定額に占める、地場外企業への下請予定額の割合が低い者から順に一定範囲(1/2以内)を評価する。

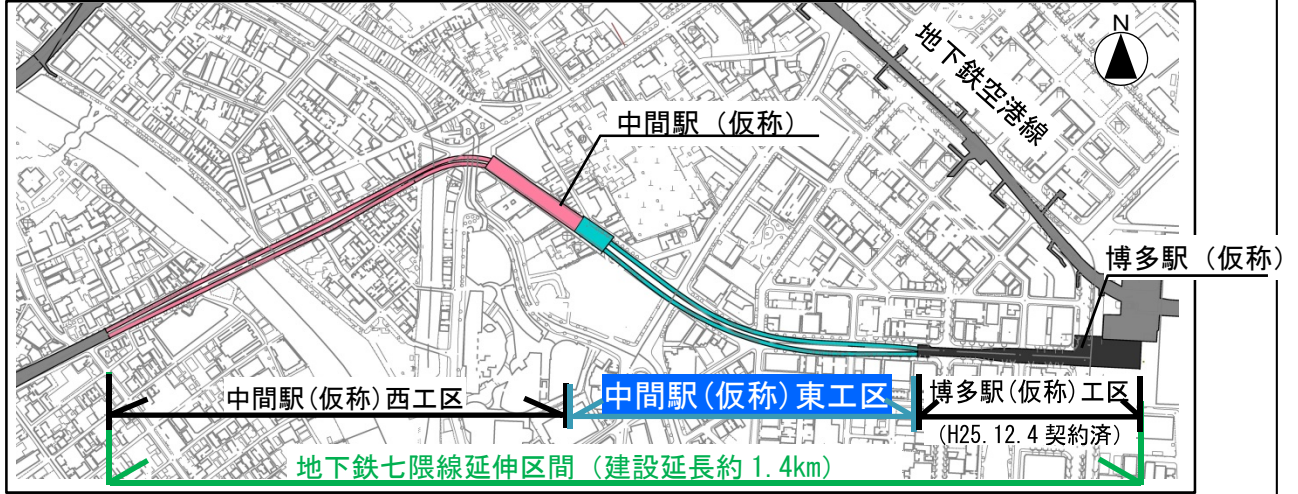
技術評価項目毎評価点一覧

工事件名：福岡市地下鉄七隈線中間駅(仮称)東工区建設工事

(評価型式)	技術評価項目毎の評価点(加算点内訳)						加算点 合計 (a)	標準点 (b)	技術評 価点 (a+b)			
	提案項目					小計						
	項目1	項目2	項目3	項目4	項目5							
WTO型	躯体コンクリートの品質確保について	深い土留工の確実な施工について	基盤層境の確実なシールドの掘進管理について	近隣の商業ビル及び住民への配慮について	現場企業の活用	項目5 現場企業への 下請計画	15.000	15.000	1.000	61.000	100.0	161.000
入札参加者名	配点→	15.000	15.000	15.000	15.000	0.000	0.000	0.000	0.000	61.000	100.0	161.000
銭高・日本国土・九建 建設工事共同企業体		0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	100.0	100.000

福岡市地下鉄七隈線中間駅（仮称）東工区建設工事

●位置図



●平面図

